

電力使用量ベースカットピークカットのご提案

モーター
コンプレッサー

レンタル

エンジン
コンプレッサー

必要な時だけ借りる 時代はコレ! レンタルです!

その1

電気設備が増え、契約種別の変更が必要 **ベースカット**

現在ご使用中のモーターコンプレッサーをエンジンコンプレッサーに置き換えた場合、モーターコンプレッサーで消費されていた電力をすべて削減することができます。これによって、契約種別を変更することなく、電気設備増設の計画が可能になります。また、契約電力が2,000kW以上になると必要な特別高圧受電を回避することができます。



その2

電気料金を下げたい **トータルコストカット**

現在のモーターコンプレッサー設備を使用しながらエンジンコンプレッサーを導入した場合、電力料金の高い日中はエンジンコンプレッサー運転、安い夜間はモーターコンプレッサー運転と使い分けすることにより、ランニングコストの削減が図れます。

その3

夏場の最大使用電力を下げたい **ピークカット**

契約電気料はピーク電力によって算定されます。エアコンの使用増大などで電力のピークを迎える夏季に、モーターコンプレッサーを停止し、エンジンコンプレッサーに切り替えることにより、ピーク電力を下げることができます。

自動化・合理化のために設備を増強すればするほど、消費電力が増える。

そんな悩みにお応えするのがエンジンコンプレッサーです。

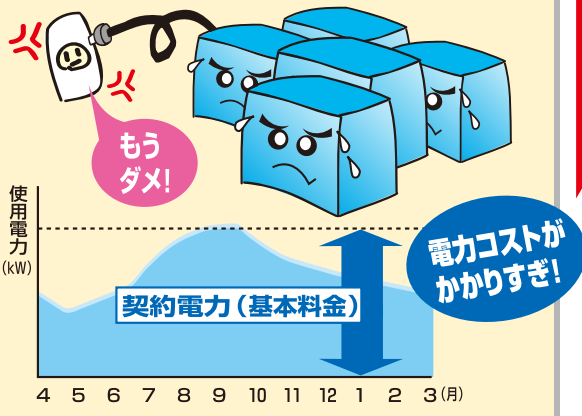
現在お使いのモーターコンプレッサーをエンジンコンプレッサーに置き換える、あるいは組み合わせて使うことによって、大幅なコスト削減が可能。

生産工場、機械工場、加工工場、レジャー施設など、電力を大量に消費する業種の方々に多大なメリットをもたらします。

まずは、
計算を!!

現状

400kW分の
モーターコンプレッサーの運転を停止



レンタル後

エンジンコンプレッサー
×4台レンタル

